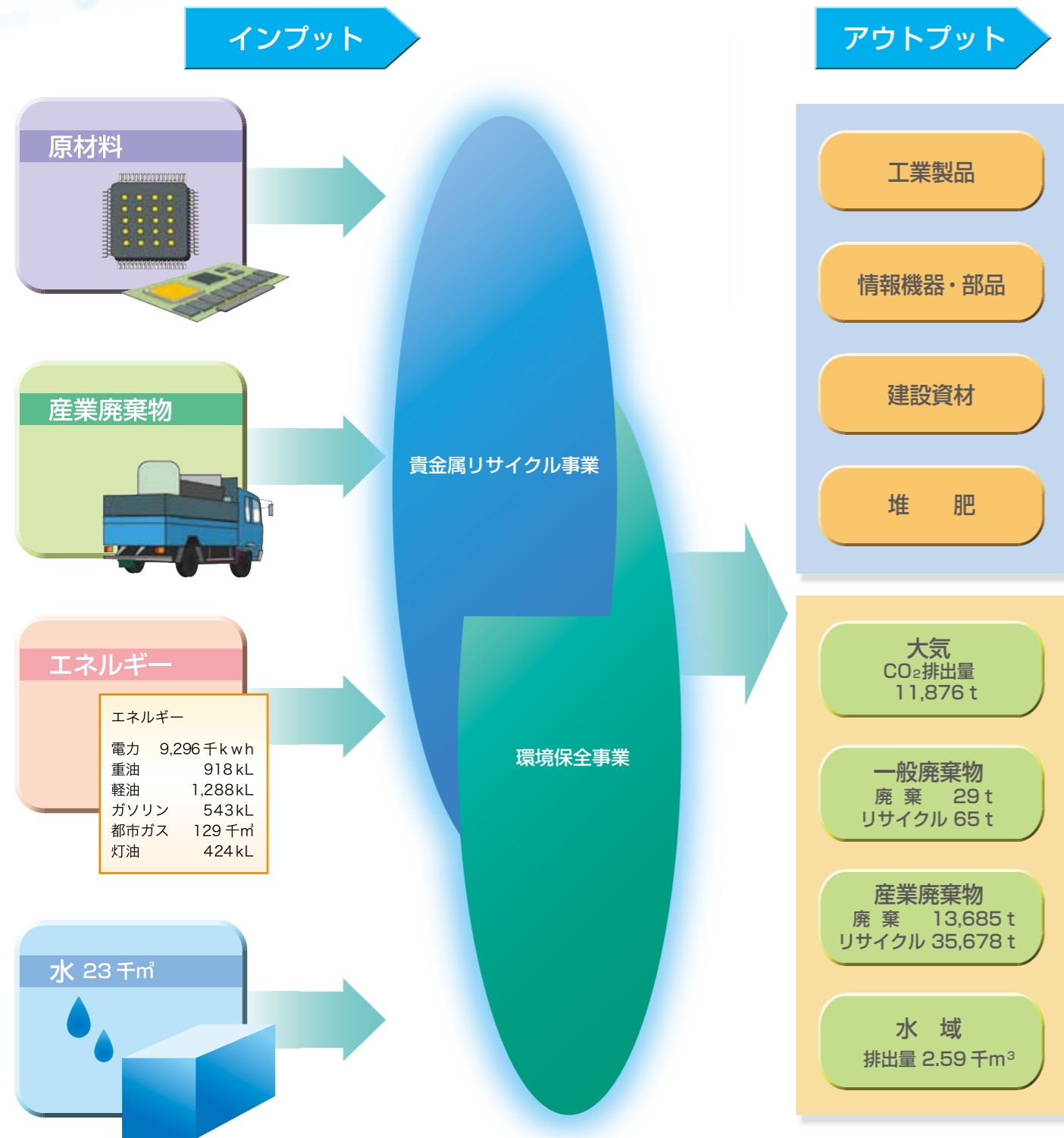


環境負荷の全容

●2006年度の環境負荷全体像



環境パフォーマンス

※環境パフォーマンスデータは、アサヒブリテック(株)を対象

1. 環境保全効果

(1) 使用量、排出量

「電力」及び「重油」は生産量の増加により、「ガソリン」はNOx・PM法の適用により車両をディーゼル車からガソリン車へ買い替えており使用量が増加しました。

種類	単位	2005年度	2006年度	前年度比
電力	千kwh	9,145	9,296	+1.7%
重油	kL	911	918	+0.8%
軽油	kL	1,360	1,283	-5.3%
ガソリン	kL	427	543	+27.2%
都市ガス	千m ³	190	129	-32.1%
灯油	kL	514	424	-17.5%
水	千m ³	26	23	-11.5%
CO ₂	t	12,044	11,876	-1.4%

(2) 原単位

「貴金属生産における電力原単位」は、生産量が約15%増加し、工場設備の稼働率が向上したため改善しました。
「産業廃棄物焼却における重油原単位」は、原料の選別を行い、投入原料の高カロリー化を実現したことにより改善しました。

項目	単位	2005年度	2006年度	前年度比
貴金属生産における電力原単位※ ¹	kwh/kg	30.3	28.5	-5.9%
産業廃棄物焼却における重油原単位※ ²	L/t	48.3	40.4	-16.4%

※¹: 「貴金属生産に関わる総電力使用量」 / 「貴金属製品の総出荷量」

※²: 「産業廃棄物焼却における総重油使用量」 / 「産業廃棄物の焼却量」